

発行所  
**新潟県看護連盟**  
 新潟市中央区川岸町2-11  
 新潟県看護研修センター内  
 TEL 025-266-2360  
 FAX 025-266-2322  
 E-mail:yuki@nigata-kangorenmei.jp  
 編集責任者 佐藤和泉  
 印刷所 (有)フジプリント  
 TEL 025(244)0638  
 FAX 025(245)6587

## 躍動する新潟県看護連盟

# ゆきつばき



第60号

## 令和2年度 リーダーセミナー1



8/22  
新発田・村上  
支部



8/29  
西支部



9/5  
長岡支部



9/12  
南支部



9/26  
佐渡支部



9/26  
中央支部



10/10  
魚沼支部



10/10  
東支部



10/10  
南魚沼支部



10/14  
柏崎支部



10/17  
県央支部



10/31  
上越支部

## 会員を増やし、ひとり一人の声を届けよう



新潟県看護連盟会長  
**佐藤 和泉**

謹んで新春のお喜びを申し上げます。  
 連盟会員の皆様におかれましては、平素から、新潟県看護連盟に多大なるご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって、だれもが閉塞感の続く一年を過ごしてきましたが、年が明けても収束の兆しが見えない中で未知のウイルスと向き合い、緊張感の中であって最善の看護を尽くされている看護職の皆様、心より敬意と感謝申し上げます。

新潟県看護連盟は、医療機関の聞き取りをもとに、県知事、自民党県連に要望書を提出し、支援の実現をみました。今後は、ワクチン接種が開始され、現場の負担が増すことも予想され、またリモートの会議や研修など、職場環境は大きく変化してきております。しかし、看護や介護は対面で行うことは必須で、そこで働く人の安全と健康を守り、環境の整備をこれからも続けていかなければなりません。「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」の新スローガンのもと、これからも現場の声を政治の場に届けてまいります。

令和3年は、次期参議院議員選挙に向け組織基盤の強化を図る年であります。連盟活動の役割は、看護の代表議員を政策決定の場に送ることであり、そのための強力な集票力のある組織をつくることでもあります。それには何よりも会員数の増加が重要となります。コロナ禍にあって活動が制限される中でも、支部長を中心とした支部活動が展開され、施設間の連携もとれて顔の見える関係作りができつつありうれしいことです。60年前から続く諸先輩の活動に学び、連盟設立の意味や使命を考えながら、連盟組織のパワーアップに向けて仲間を増やし、前進してまいります。今年も会員の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

## ◆ 新年の挨拶 ◆

## 新潟県看護連盟会員の皆様へ



新潟県知事  
花角 英世

はじめに、新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、感染リスクと向き合いながら、使命感と献身的な努力により、最前線で医療を支えていただいている看護職をはじめとする医療従事者の皆様に、心から敬意と感謝の意を表します。

また、感染拡大の防止に向けて、様々な御協力をいただいている県民の皆様、事業者の皆様に深く感謝を申し上げます。

現在、新潟県では3万人を超える看護職員の方々が、病院や施設など様々な職場で看護業務に従事し、県民の健康を支える原動力となっています。

引き続き、看護職をはじめとする医療従事者の皆様と一丸となって、新型コロナウイルス感染症にしっかり対応して感染拡大を抑え込むとともに、持続可能な医療提供体制の確保に取り組んでまいります。

今後とも、県民の皆様の安全と安心を確保することを第一に、同時に活力ある新潟をつくり、多くの皆様が新潟に住んでいることを誇りに思える県を目指してまいりますので、新潟県看護連盟の皆様には、御支援と御協力をいただきますよう心よりお願い申し上げます。

## 政策立案の基本は現場の声です



衆議院外務委員長  
衆議院議員  
あべ 俊子

新年明けましておめでとうございます。

貴連盟の皆様には、昨年より、新型コロナウイルスとの闘いの最前線で国民のいのち・暮らしをお守りいただいていることに、心より感謝申し上げます。

12月末の『新型コロナウイルス対策本部』にて、新型コロナ対応の医療機関へ派遣される看護師への支援額を倍増（約5,500円の補助）すること、看護業務の大きな負担となっているリネン清掃などを外部に委託するための経費の支援を決定したところでございます。

いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場の声でございます。一日も早いコロナ禍の収束に向け、皆さまと進んで参りたいと存じます。

## 一人一人が役割を發揮できる環境の実現に努力します



自民党政務調査会副会長  
参議院議員  
たかがい 恵美子

謹んで初春のお慶びを申し上げます。新潟県看護連盟の皆様には大変お世話になっております。感染症有事への対応等、厳しい自制と自粛を続けながら、いのちの最前線で国民の生命と暮らしをお守りいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

昨秋より政調副会長として、主に厚生労働及び文教科学スポーツ分野の政策を担当するとともに、新型コロナ対策本部副本部長として現下の感染症有事対策とガバナンス態勢の構築に携わり、また行政改革推進本部役員として菅政権が進める規制緩和とデジタル化推進に関する与党の政策提言とりまとめに関わらせていただいております。一人ひとりが存分に役割を發揮できる環境を実現すべく、本年も鋭意努力して参ります。

## ◆ 新年の挨拶 ◆

## 「今日もいい看護ができた」を目指して



参议院厚生労働委員会筆頭理事  
参议院議員

石田 まさひろ

新潟県看護連盟のみなさま、苦難と不安の年が過ぎ、新たな年を迎えました。しかし年末年始、多くの方がご家族などと一堂に会せなかったことと拝察いたします。職場で年を明かした方もいらっしゃることでしょう。新型コロナウイルスによる、自らの感染への緊張感や感染した時の家族への痛みの予感、ぎりぎりの人員のやりくりなど、現場の皆様のご苦勞を数え上げたらきりがありません。新潟県の医療・介護は皆様の献身的なご尽力に支えられ、機能しています。心から感謝申し上げます。そして病院の経営不振などから処遇が悪化している方もいる中、看護職全体の処遇改善にさらに力をいれていきます。

看護師の国会議員として私も、皆様が笑顔で「今日もいい看護ができた」と言っていただけよう必死で働きます。

## 皆さんの健康を守りぬけるよう



自民党副幹事長  
衆議院議員

木村 やよい

コロナ禍で大変な思いをして頑張っておられる全ての看護職の仲間たちに、心からのエールと新年のご挨拶を申し上げます。

昨年6月の第2次補正予算で、看護職への直接手当（慰労金）を実現したことは何よりの誇りです。また12月には、総務省と厚労省の懸け橋となり、保健師900人増員実現を果たしました。保健師の機能強化で地域医療を守ることができます。

これからも看護師・保健師出身の国会議員として、皆さまの健康を守りぬけるようがんばります。

## 連盟活動の原点回帰の年にしよう



日本看護連盟会長

大島 敏子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、COVID-19の感染に終始し、臨床の皆様には、各人の立場で最善を尽くして頂いた年であり、心からの敬意と感謝を送ります。戦い半ばですが、もう一息です。共に頑張りましょう。

丑年の今年、大地に足を下ろし、協会が連盟をつくってきた60年前に戻り、「看護は一つ」の合言葉の下に、連盟活動を原点回帰の1年にしたいと考えます。本年も宜しく願い申し上げます。

## 看護連盟と連携した活動は重要です



新潟県看護協会会長

斎藤 有子

看護連盟の皆様には看護協会の事業推進にあたり、ご支援、ご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの拡大により厳しい環境での業務を強いられ、未だに収束の目途がたっていませんが、コロナ禍にあつて看護職に関心が持たれ、激励を受ける年でもありました。

社会のあり様が変わる中で、地域の未来に向けた看護を切り開いていくことが求められています。そのためにも看護連盟と連携した活動はますます重要です。今後とも、よろしく申し上げます。

# 看護連盟役員・支部長等の活動報告

## 関東甲信越ブロック看護管理者等政策セミナー

日時：令和2年9月18日（金）～19日（土）

- 会場：新潟県看護研修センター
- 開催方法：関東甲信越ブロック10都県によるオンライン受講
- 参加者：52名（県内参加者5名）
- 研修内容：
  - 1 医療政策の課題と展望
  - 2 なぜ国会に看護職がいなければならないのか
  - 3 看護政策の取り組み
  - 4 日本看護協会の重点政策
  - 5 コロナウイルスとの戦いから共生への転換
  - 6 人生100年時代を迎える日本のあたらしいかたち

医療政策、看護政策、新型コロナウイルス感染症対策など、直面する課題について、広く全般的に最新情報を学ぶことができた。

## 関東甲信越ブロック看護連盟 会長・副会長・幹事長ブロック別戦略会議

日時：令和2年10月29日（木）

- 会場：新潟県看護研修センター
- 開催方法：関東甲信越ブロック10都県によるオンライン会議
- 参加者：43名（各都県代表、日本看護連盟）
- テーマ：第26回参議院議員選挙に向けての選挙戦略について

## 自民党女性局主催の「いどばたキャラバン湯沢」

日時：令和2年11月9日（月）

たかがい恵美子議員の第二の故郷湯沢に看護連盟から4名が参加、21名の最強支持者が集結した。新型コロナウイルス感染症の対策の講演では、だれでもできる予防策の徹底と、今年は特にインフルエンザ予防接種を行うよう勧められた。参加者が不安に思っている飲食関係、観光業者への給付金は第三次補正予算を検討していると説明があった。

議員の支援者としてどこまでも応援していく強い決意を参加者全員で確認した。（副会長・阿部）



## 令和2年度新潟市議会政策研究会との意見交換会

日時：令和2年11月25日（水）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面にて要望書をお届けしました。新潟市議会政策研究会は有志議員が新潟市発展のため団体・業界と意見交換を行うものであり、看護連盟は市内の保健・医療・福祉の実態を議員に資料提供し、意見交換・要望に努めています。

### （提出内容）

- ① 地域医療・地域ケア推進のため、訪問看護の充実をより図る必要がある。
- ② 看護教育の充実を図る。特に今年度は新型コロナウイルスの影響で臨地実習等が十分になされずに卒業する状況にある卒業生を、採用後に研修等の体制でカバーする必要がある。

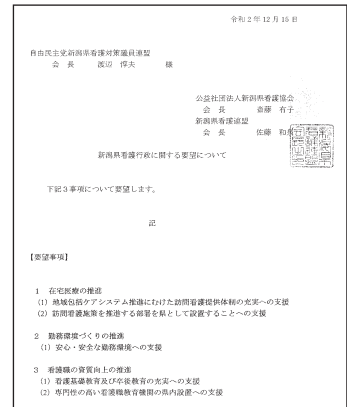
## 令和2年度 自由民主党看護対策議員連盟総会における要望活動

日時：令和2年12月15日（火）

- 時間：12：40～13：00
- 参加者：29名

連盟・協会両会長から新潟県看護行政に関する要望書を提出した。自民党看護対策議員連盟の30名中29名の県議会議員参加のもとに総会が開催され、連盟からは佐藤会長と阿部副会長、協会からは斎藤会長と太田専務理事、県行政から松本福祉保健部長と澁谷課長が出席した。

松本福祉保健部長の挨拶では、医療の最前線で働いている看護職に感謝の言葉と、医療現場が患者の受け入れに支障をきたさないように、県としてできることをしていく。また、看護師の確保や安心して働ける環境の整備を進めていくと、力強い言葉をいただいた。



## 隔離服の寄贈を受けました

NursingNowキャンペーンの一環として、「医療従事者支援バーチャルラン」を募集し、その参加料の一部で各都道府県に隔離服を寄贈する活動が行われました。フェリックK.Kから、県看護連盟に隔離服10枚が届けられ、佐藤会長から済生会新潟病院にお届けしました。



## 日本看護連盟通常総会

日 時：令和2年11月30日（月）  
 会 場：新潟県看護研修センターにてリモート参加  
 参加者：代議員583名（会場50名、リモート300名、委任状233名）

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、通常総会の開催が6月から11月に延期となり、コロナ禍対応の開催となりました。  
 今年度のスローガンは「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」に決定しました。

## 研修会の報告

### リーダーセミナー1

■日時：令和2年8月～10月 ■場所：各支部 ■参加者：12会場 202人

目的：施設幹事（施設連絡員）・リーダー（病棟連絡員）・オブザーバーが役割を理解し、看護連盟活動の理解を深め、看護職に広めることができる。

概要：「政治によって改善されてきた身近な出来事、看護連盟活動の具体的な成果を発信」「働きやすい職場環境づくりに投資をしていくという感覚」「周りに伝えて同じ思いの仲間を増やしていこう」など取り組みの方向性を語り合いました。

\*\*\*

新発田村上支部長（あがの市民病院） **吉田 由美**

講義の前にチェック表をもとに自分の活動の評価をし、看護連盟の基礎的なこと及びリーダーの役割等の講義を聞いてもらいました。講義の後のインタビューで、明日から自分のやることを宣言された方がいて、他の参加者にも刺激になったと思われます。その方には、職場で早速行動し、職場の空気を変え加入率アップにつなげていただきました。連盟の必要性を自らの言葉で情熱をもって伝えると必ず何かしらの反応があることを実感したとのことでした。この事例を支部全体に波及していくことを期待し、支部役員会で共有しています。会員数の目標達成まであと少しdash!

新潟西支部長（聖園病院） **前田 優美子**

11名の連盟会員の方が参加して、基礎研修や佐藤会長より「施設幹事、リーダーの役割、実務」について講義を受ける事ができました。このセミナーで参加者と意見交換ができ、参加者から「連盟活動やリーダーの役割について理解できた。」「連盟の活動を施設においてスタッフに伝えるように活動したい。」と言う意見がよせられました。そして、施設幹事・リーダーとしての役割を再認識でき、セミナー後に連盟会員が増えた事につながりうれしく思っています。

長岡支部長（厚生連長岡中央総合病院） **池野 美奈子**

13名が受講し、うち、8名が基礎研修受講に該当、連盟の意義や役割を学んだ。多くの受講者から、看護連盟活動の詳細や必要性の理解が不十分であることが述べられた。意見交換は活発に行われ、研修での学びや、今後の行動目標を共有することができ、効果的であった。看護連盟の活動は、働きやすい職場で良質な看護を提供するために必要である。今後は、施設幹事やリーダー、オブザーバーが役割を果たし、ともに活動する仲間を増やす推進力となることを期待したい。

柏崎支部長（厚生連柏崎総合医療センター） **池田 美鶴**

皆川幹事長と北村幹事の講義はわかりやすく、改めて連盟の役割を認識する機会となった。「誰かが何とかしてくれる」という考えは捨て、看護職は看護職の議員を送り出して「自分たちで何とかする」考えを持つべきと思った。セミナー直後は支部長としての使命感で高揚していたが、その後の支部活動は正直停滞している。新型コロナ対応に追われ、施設訪問を行うことができず、会員数を減らしている状態だ。今後は電話で会議を行う方法や、訪問できなければ他にインパクトを与えられる働きかけは何か、活動の見直しを図っていこうと考えている。

佐渡支部長（厚生連佐渡総合病院） **中川 恵子**

佐渡支部は支部長・幹事長共新任であり、リーダーや施設幹事も約半数が交代となった。そのような中でリーダーセミナーを支部主体で行うことは、参加した役員やリーダーにとって役割意識を持つことに繋がったと感じている。セミナーの中では活発に意見交換がなされ連盟活動がなぜ必要であり、自分は何をすればよいのか確認することができた。活動する中で新規の会員も増え目標に届きそうになった。しかし退職を機に退会してしまう人もおり、あと一歩の行動が大切だと感じている。

新潟中央支部長（日本歯科大学新潟病院） **小林 裕子**

施設幹事を含む19名が参加し、看護連盟の基礎と施設幹事およびリーダーの役割について学ぶことができました。

国政に看護職の代表を送った後の、労働状況の改善、看護教育の充実そして法律の制定・改正で看護制度の改革と労働条件が改善されてきた歴史を知り、自主的な入会ではなかったという参加者も、受講後は看護連盟の必要性を良く理解できたと答えています。

支部長として、そして施設幹事やリーダーとして、この学びを施設の看護職一人ひとりに広め、連盟の活動を理解してもらうことで、会員の増加に繋がっていきたいと思います。



水と、空気と、睡眠と。

## 東洋羽毛 睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

＊——— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです ———＊

### 睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。

《お役に立てる主な研修》

- ★医療安全対策研修
- ★メンタルヘルス研修
- ★学校保健委員会
- ★高齢者の睡眠ケア

東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん

**TUK** 東洋羽毛北信越販売株式会社 新潟営業所  
〒950-0943 新潟県新潟市中央区女池神明3-13-2 ☎0120-300-060

# 新入会者研修

■日時：令和2年10月3日(土)

■会場：NICOプラザ

■参加者：57名

目的：看護連盟の意義を理解し、看護現場の問題が政治や政策と結びついていることを知り、施設内外の仲間と交流を図り、思いや悩みを共有する。

講師：参議院議員 高階恵美子

\*\*\*

新潟県立妙高病院 江口 加織

現在、看護師になり3年目が経とうとしています。看護連盟に入会したのは看護師1年目の時のことでしたが、今回この研修を受けるまで看護連盟がどのような組織であるのか、看護連盟と看護協会の違いについて全く知りませんでした。

この度新入会者研修に参加することで上記の内容について理解できただけでなく、私たち新潟県の看護師一人ひとりの現場での課題や思いを共有するこ



とができました。そしてこのような現場の声を実際に制度として、政治の力として看護現場に届けていくために看護連盟の活動が不可欠であることを学ぶことができ、とても意義のある研修でした。

## 新入会者研修 理解できたこと、感想 (アンケート結果より)



### 選挙の大切さが理解できた

- 選挙は大事だ。
- 投票に行こうと思う。

### 看護連盟の活動が理解できた

- 困っていることや現場の声の発信の重要性がわかった。
- 医療や看護と政治の結びつきが理解できた。
- 現場の意見を政治に生かすために組織は重要。
- 協会と連盟の違いがわかった。
- 学んだことを発信したい。

### 議員の活動が理解できた

- がんばっている姿を感じた。パワーがある。
- 身近な存在だ。思っていたよりフレンドリー。
- 看護の代表として頼もしい。
- 現場と政治の場をつなぐ大事な仕事。
- 未来を見据えた法律の整備が理解できた。

## ホルミシスパッド

<低放射線ホルミス>

- レアセラミック44個
- フォームエース 12mm
- ホルミックシートα
- サイズ：100cm×210cm



ホルミック



レアセラミック

人生の3分の1は睡眠。毎日の眠りをより良いものに…。



あなたもマイナスイオンに包まれる贅沢をしてみませんか。

## ホルミックアウトラストケットⅡ

<低放射線ホルミス>

- サイズ：150cm×210cm
- 中 材：■マイテイトップⅡECO(0.5kg)
- ダニを寄せつけず、嫌な臭いも防ぐ
- ホルミックシートα
- 半永久的にマイナスイオンを発生



玉川温泉をヒントに当社が企画・製造した究極の寝具。

資料請求は**無料**です。

Grand Feather グランドフェザー

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

資料請求はこちらまで

TEL 0258-33-3208

FAX 0258-33-3210

# リーダーセミナー2

■日時：令和2年11月28日（土）

■会場：NICOプラザ

■参加者：66名

目的：施設幹事（施設連絡員）・リーダー（病棟連絡員）・オブザーバーが看護と政治を理解し、



看護政策の実現に向け、看護問題を解決に導くためのリーダーの役割を学ぶ。所属施設において会員の増加に向けて具体的に活動できる。

感染症対策を徹底しながら、「看護の仕事を知っている人が国会議員にいる、現場の声が届き広い視野で看護界を引っ張ってくださっていると感じ勇気づけられた」「現場の問題を愚痴で終わらせず声として届けよう」「地道に誠実に繰り返しコツコツと声をかけていこう」など取り組みの方向性を語り合いました。

講師：阿部副会長

落合美恵子（脳神経センター阿賀野病院看護部長）

\*\*\*

南部郷厚生病院 **高橋 裕子**

阿部副会長による「看護と政治」の講義のあと、実践報告で連盟活動に奔走した支部長の体験談をお聴きました。私の約半年の活動と比較すると熱量の違いに圧倒されました。これからはもっと真剣に連盟活動に励むことを決意しました。意見交換会では、各施設の現状や課題を聞き、参加者それぞれ思いを共有することができました。高階恵美子議員のビデオ講義から、看護職・国民のために議員として真剣に取り組んでいる様子が大変よくわかりました。また、メッセージからも高階議員のやさしさ・温かさも感じました。このメッセージDVDを各支部に配布予定とのこと。ぜひ、多くの方に見ていただきたいと思います。

厚生連豊栄病院 **八藤後美智子**

今回、研修に参加し、私たち看護師が喜びを感じられるような位置づけと労務環境改善にご尽力いただいている国会議員の方々の存在の大きさを再確認させていただきました。必要な法令や制度、政策の実現に向けて懸命に政治活動をしていることも実感できました。

昨今の新型コロナウイルス感染症で、疲弊している看護職を支えるため、看護協会と看護連盟が一層連携を深めていくことが重要であると感じています。今後、私の役割として看護連盟の活動を身近な看護職員に伝え会員を増やしていくことだと思っておりますので頑張っていきたいと思います。

## 看護と政治についての理解

- 全員が理解できたと回答。
- 政治活動と選挙活動のちがいが分かった。
- 会員の増加を図り応援すること。
- 現場の声を議員を通して国会に提出し解決すること。

## 役員活動の実践報告からの学び

- 今当たり前のことも先輩の努力があった。
- 役員活動は最初のスタートは皆同じだ。
- 地道な活動、根気強く、積極的に、率先して動く。
- 期日前投票のすすめ。

## 会員増の取り組み

- 会員の名前、人数、所属病棟など現状をしっかりと把握し、次に繋げる。
- 未入会者の入会案内は、看護職代表者の協力を得て実施。
- 総会、研修会等の参加への計画的な勧め。
- 広報紙、ポスターの活用。

## 高階議員のビデオメッセージの感想

- 現在制度になっていることが議員の働きと分かった。
- 法や制度によって守られていることを知り、もっと応援したい。
- 議員のメッセージを会員に伝えたい。

## リーダーセミナー2 参加者アンケート結果





## OB会支部研修会

■日時：令和2年12月15日(火) ■会場：新潟県看護研修センター ■参加者：10名

OB会支部長 間島 孝子

年の瀬15日に研修会を開催しました。コロナ感染が新潟県も多くなりましたが10名の参加者でした。感染が心配で研修センター大会議室で三密を避け広々と実施。今回は、顔が、心が少しでも楽しくなり微笑むように、たくさんの押し花の中から好きなお花を選びコースターやしおりにレイアウトしてラミネートをしました。出来上がりは見事。とてもきれいな、個性豊かな作品。作品は友に、子に、孫に、末永くご使用ください。参加者の声は「久々に工作

をした。楽しかった。」「〇〇さんにあげよう△△さんにあげよう」「また作りたい」のご意見をいただきました。



### 名誉会員お芽出度うございます

顧問(元新潟県看護連盟会長)二階堂一枝さんが、令和2年度日本看護連盟総会において、名誉会員となられました。永年のご苦勞に感謝し心よりお祝い申し上げます。



### 青年部委員活動中

令和2年4月から新メンバーで活動を始めた青年部委員。リーダーセミナーや新入会者研修へ参加し「看護と政治」の理解を深めました。また関東甲信越ブロック青年部会議、全国青年部代表者会議へリモート参加で、各県の青年部とも交流。コロナ禍にあって注目されているZOOMを使って仲間とつながる練習も始めました。令和3年度はポリナビワークショップ開催予定です。ご期待ください。



### 遊休品活用活動への協力について(お礼とご報告)

遊休品ならびに院内販売代金等をご寄附いただいた施設および会員様には、ご協力誠にありがとうございました。皆様方の温かいご支援に、あらためて心より厚く御礼申し上げます。また、お品物の購入にご協力くださった会員様にも併せて感謝申し上げます。これらの実質売上金は **89,548円** でした。新潟県看護連盟の活動費として、大切にに使わせていただきます。ご協力、誠にありがとうございました。



## お知らせ

### 看護管理者等研修会

日時：令和3年3月6日(土)午後 会場：駅南貸会議室 KENTO ROOM A

### 新潟県看護連盟通常総会

日時：令和3年6月26日(土)午後 会場：新潟東映ホテル  
規模を縮小して行う予定です

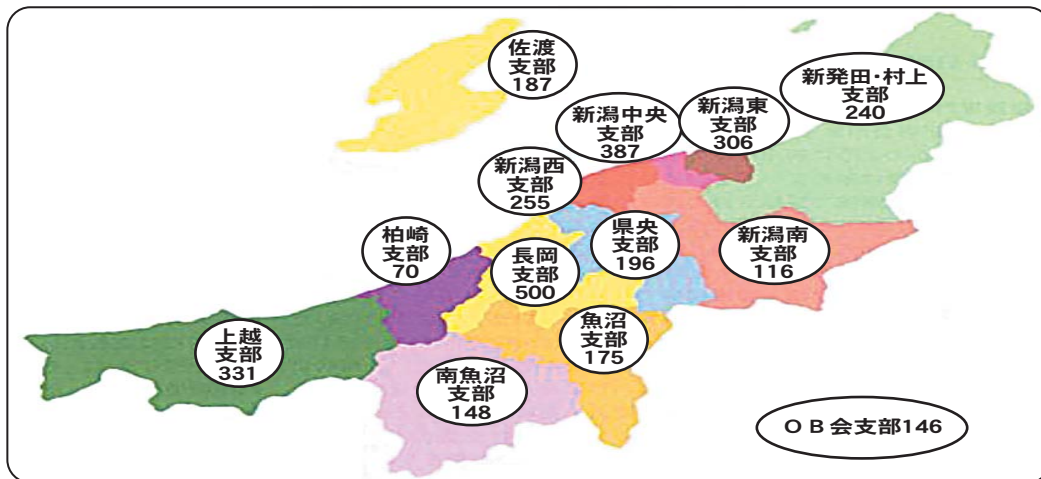
# 令和3年度 看護連盟会員 入会受付中

令和2年度は残念ながら目標数に達していません。

まわりの協会員に声をかけ、入会をすすめていますか  
協会員比率 全国平均25%を目ざしていきましょう!!

## ◎新潟県看護連盟の各支部入会状況

合計 3,057名 (協会員比率18.8%) 令和3年1月25日現在



## ◎支部の名称と管轄地域一覧表

支部の名称	管轄地域	支部の名称	管轄地域
新潟田・村上	新潟田市、胎内市、阿賀野市、聖籠町、村上市、関川村、粟島浦村	上 越	上越市、糸魚川市、妙高市
		佐 渡	佐渡市
県 央	三条市、加茂市、燕市、田上町、弥彦村	新 潟 東	新潟市東区、新潟市北区
長 岡	長岡市、出雲崎町、見附市	新 潟 西	新潟市西区、新潟市西蒲区
魚 沼	小千谷市、魚沼市	新 潟 南	新潟市南区、新潟市秋葉区、五泉市、阿賀町
南 魚 沼	南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町		
柏 崎	柏崎市、刈羽村	新 潟 中 央	新潟市中央区、新潟市江南区

### 編集後記

新型コロナウイルス感染症対策のため、会員の皆様も精神的、肉体的に大変な毎日を過ごされていることと思います。連盟のリーダーセミナー研修も規模をを縮小し行いましたが、会員増に繋がった支部も多くありました。効果があったことを、次年度に繋げていきましょう。 記 北村



【広報委員】委員長・水澤 貞子 (桑名病院)  
委 員・濁川 紀子 (信楽園病院)  
北村 貴子 (柏崎総合医療センター)  
二階堂一枝 (個人会員)

### 「会員変更届」の提出を!!

姓の変更・転居・施設異動など、登録情報に変更があった場合は「会員変更届」の提出をお願いいたします。用紙は連盟ホームページよりダウンロードできます。

### 目次

● リーダーセミナー1..... 1	● 名誉会員お芽出度うございます..... 9
● 新年の挨拶..... 1～3	● 青年部委員活動中..... 9
● 看護連盟役員・支部長等の活動報告..... 4	● 遊休品活用活動への協力について(お礼とご報告)..... 9
● 隔離服の寄贈を受けました..... 5	● お知らせ..... 9
● 日本看護連盟通常総会..... 5	● 支部会員数..... 10
● 研修会の報告..... 5～9	● 編集後記..... 10